

# 平成26年度 魚沼市国語部 活動報告

部長 関原 るみ子

## 1 研究主題

全員の子どもが楽しく「わかる・できる」国語授業の創造

## 2 研究の概要

- (1) 第1回国語部会【4月16日(水) 於：小出郷文化会館】  
年間活動計画の立案
- (2) 第2回国語部会【8月8日(木) 於：絵本の家「ゆきぼうし」】  
読み聞かせ実演、選書のポイント研修会
- (3) 第3回国語部会【11月7日(金) 於：堀之内公民館】  
毛筆の指導・評価研修
- (4) 第4回国語部会【12月2日(火) 於：堀之内小学校】  
魚沼市学習指導センター特別研修講座参加

## 3 研究の実際

- (1) 読み聞かせ実演、選書のポイント研修会

絵本の家「ゆきぼうし」 大塚ちえ 様を講師に、絵と言葉で子どもに語りかけることの大切さと心地よさを音読の実際を体験しながら学んだ。また、選書のポイントや授業への活用について情報交換を行った。



- (2) 魚沼市学習指導センター特別研修講座

筑波大学附属小学校 桂聖 教諭による師範授業と講演会に参加し、研修を深めた。

○ 師範授業(小3「モチモチの木」光村三下)

○ 講演会「国語授業のユニバーサルデザイン

～教材にしかけをつくる国語授業『10の方法』」

- (3) 魚沼市新春小・中学校書道展研修会

審査員の 小林和彦 様、坂大優一 様 から毛筆の指導・評価のポイントを説明していただいた後、部員が書いた作品をその場で指導していただき、指導力の向上につながった。

## 4 成果と課題

読み聞かせ実演では、絵本の持ち方や事前の準備、読む速度やめくる速度、絵と文の調節など、実技的なことを講師の読み聞かせをとおして学ぶことができた。また、実際に絵本を手に取り、講師の経験を聞くことにより、選書のポイントを学ぶことができた。

特別研修講座からは、①国語授業のユニバーサルデザイン ②「論理」を授業の目標にする ③三つの要件(シンプル、ビジュアル、シェア)をふまえて授業デザインする、のこれら3点を踏まえた授業を参観し、その有効性を学ぶことができた。講演会では、できるだけ全員が参加できる授業づくりについて「10のしかけ」を中心に御講演いただいた。

これら研修会で学んだことを各校で活用し、魚沼市が取り組んでいる「あたたかい学級づくり」支援事業とも絡め、全員の子どもが「わかった・できた」と実感できる国語授業を追究していく。ひいては、学力向上につなげていきたい。